

馬居政幸

静岡大学教授
生活科データベースネット委員長

平成元年に改訂された学習指導要領において生活科が新設されて8年。全国の小学校で全面実施になった平成4年から4年。この間に、小学校低学年週3時間という小さな生活科の実践がおこした“さざ波”が、「新しい学力観」に基づく日本の学校教育全体の再構築という“大波”へと広がっていきました。そして、より大きく、中教審での論議を介して、21世紀を「生きる力」を育む「ゆとり」に満ちた「真の学舎」を創造するための新たな教育課程の審議へと展開しています。

このような学校と授業の変化の軌跡を振り返りつつ、試案のころから生活科授業づくりに参加できた研究者の一人として、これまでの多種多様な実践をどのようにすれば日本の教育界全体の共有財産とできるかを悩んでおりました。さらに何よりも、先生方の努力と知恵の結晶を誰もが必要に応じて活用できる“情報”として、新たな実践に取り組みうとされる全国の先生方に提供できる方法を模索しておりました。

このような私の思いにこたえてくれたのが、東京書籍生活科編集部による「生活科データベース」でした。このデータベースは、東京書籍の支社・出張所のネットワークを通じて収集された全国の研究会や小学校での生活科実践資料を、生活科編集部において分類・整理し、全国の先生方の要望に応じて提供できるシステムとして構築されたものです。既に、多くの先生方にご利用いただいているようです。

しかし、残念ながら未だこの「生活科データベース」の価値に気づかれておられない先生方も少なくないと思います。そのような現状をふまえて、より活用しやすくするために、データベースの内容一覧を単元テーマ別にまとめたのが本書です。

本書は先生方の研修と研究の文字どおり中心である全国教育研修（研究）センター等にも送付される予定と聞きました。ぜひ、本書をステップにして、それぞれの教育研修（研究）センター等が、各県の生活科実践を支援する情報センターとして活躍されることを期待します。さらに、本書の源である「生活科データベース」を介して、全国教育研修（研究）センター等のネットワーク化が進み、生活科情報の全国ネットが新たに構築されることを願っております。そして、そのネット化の進行の度合いが、21世紀の生活科授業の豊かさのバロメーターになると考えます。

その理由は、必要な時に必要な情報に教師一人ひとりがどれだけ容易にアクセスす

ることができるかということが、生活科授業実践の必要十分条件と考えるからです。

すなわち、生活科は先に教えるべき内容があるわけではありません。まず、子どもの生活があって、それに基づき活動が構成されます。その活動の過程で子ども一人ひとりに即して学びが生じるのです。

このような活動と学習の過程は、教師の柔軟な思考とセンス、そして臨機応変の対応を要求します。しかし、全てに一人の教師でこたえることは不可能です。必要に応じて多種多様な“ヒト、モノ、コト”をどれだけ子どもたちのニーズに応じてコーディネートできるか、それが教師の役割です。これが生活科実践の必要条件です。

そして、その鍵はいうまでもなく“ヒト、モノ、コト”についての情報です。必要な情報に可能な限り容易にアクセスできる“ツール”をどれだけ用意できるか、これが生活科実践をより豊かにするための十分条件です。

ところで、一般に何かを対象として研究する者がまず行わなければならないのは研究対象に関する資料の収集です。新たな授業実践に向かう場合も同じと考えます。ところが、生活科はあくまで教師と子どもの間の活動として日々生まれつつある教育実践です。そのため、資料は実践過程を取材することによってしか獲得できません。

その意味で、全国各地の多様な生活科実践を、その構成過程や子どもの実態も含め、情報として収集・整理すること。また、それらを他の実践と結び付け、分類し、分析する一方で、改めてさまざまな学校での実践上のニーズに応じて提供し、より子どもの成長にとって有用な活動を創造するための一助とすること。そして、それをフィードバックさせ再び情報として収集し、整理・統合・分類・分析へと進みその成果を新たな情報として蓄積すること。これらの基礎的な作業は極めて重要な課題となります。

この困難な課題に東京書籍生活科編集部が挑んでこられたことに心から敬意を表します。今後は、本書を契機に、全国教育研修（研究）センター等を通じて「生活科データベース」とリンクした生活科実践の情報が続々と収集され、生活科情報ネットがまさにクモの巣（WEB）のように全国の先生方の間に浸透し、新たな情報の波が生活科にとどまらず、21世紀を“生きる”子どもたち一人ひとりの“力”を確実に育む学校の教育実践全体へと及んでいくことを心から願っております。

生活科データベース
活動別指導案・実践例入力資料一覧



東京書籍の生活科データベースに
入力されている全ての指導案・実践例を
活動のテーマ別に一覧表にしました。

編集／データベース事務局 東京書籍編集局生活科内
TEL 03-5390-7394 FAX 03-5390-6015

東京書籍